

平成27年1月8日

香川大学の域学連携 琴平観光活性化プロジェクト

こんぴらさんを食べ歩き。大学生が新しい琴平名物「にょんにく」を試作販売！

香川大学の域学連携の取組として、本学全学部生を対象とした地域志向授業科目の1つである「瀬戸内地域活性化プロジェクトⅠ」を受講する学生のうち、琴平観光活性化チームが、琴平名産のにんにくにちなんだ新しい名物「にょんにく」を一日限定で試作販売します。

琴平観光活性化チームは、香川大学経済学部1年生3人のチーム。金比羅さん観光をより多くの参拝客に楽しんでもらうため、気軽に「食べ歩き」ができるメニューを作るべく、試作を重ねてきました。

「にょんにく」は、すりおろした香川県産にんにくをうどん生地に練り込み、型押し、茹でた後に香ばしく焼き上げた創作料理です。“にんにくを使ったニョッキ”のような風合いから、この名称になりました。トッピングのない「プレーン」で、もしくは「味噌」「しょうゆ」をつけて召し上がっていただきます（5個入り100円（税込））。にんにくの生産量全国2位の香川県の中でも有数の産地である琴平を、料理の面からもPRします。

琴平観光活性化チームは、昨年10月、夜の参道を魅力的にして琴平での宿泊を楽しんでもらおうと、灯籠に町内の小学生全員に半紙に「将来の夢」をテーマに絵を描いてもらい、参道に並べる「マチテラスプロジェクト」を実施しました。

【概要】

日程：平成27年1月10日（土）

時間：10:00～17:00

場所：雄美堂前（仲多度郡琴平町638-2）

内容：大学生考案の香川県産にんにくを使った創作料理「にょんにく」の試作販売

協力：琴平町

香川大学大学院地域マネジメント研究科教授 村山卓

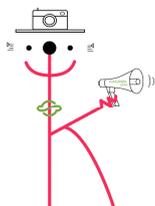
香川大学地域連携戦略室特命准教授 鈴木健大



「にょんにく」の試作



参道を手作りの灯籠で照らす「マチテラスプロジェクト」（昨年10月）



➤ 問い合わせ先

香川大学大学院地域マネジメント研究科教授 村山卓

teammurayama2014@gmail.com

TEL：087-832-1981（研究室直通）